

岐阜県 中山間農業研究所ニュース

2020年度
第4号
2021.1発行



本号の内容「気候変動に対応した研究紹介」

- 「気候変動アクション環境大臣表彰」受賞！
- 気候温暖化がクリの収量や品質に及ぼす影響
- 高畝マルチ栽培による山椒幼木の凍害被害軽減対策
- 令和2年度試験研究成果検討会開催のお知らせ

清流の国ぎふ

新年明けましておめでとうございます。本年も地域と共に歩み、使える技術開発を目指して職員一同邁進してまいりますので、引き続きご指導・ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、昨年は「気候変動アクション環境大臣表彰」を上広瀬果樹組合と共同受賞する嬉しいニュースがありました。また、現在研究所では1年間の試験結果を取りまとめ成果検討会に向けた準備を進めているところです。しかし、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、成果検討会を書面開催（一部オンライン）とさせていただきますので、皆様のご理解をよろしくお願いいたします。

「気候変動アクション環境大臣表彰 気候変動アクション大賞」受賞！

環境省では、地球温暖化防止（緩和）や気候変動の適応に関する取組みで顕著な実績があった個人又は団体を対象に「気候変動アクション環境大臣表彰」を実施しています。

本年度は3部門合わせて164件の応募が寄せられた中、当研究所と上広瀬果樹組合が「開発・製品化部門」において、最高位である「気候変動アクション大賞」を共同受賞しました。

この賞は、農林水産業や自然生態系等の各方面において、気候変動の影響による国内外の被害を回避又は低減する優れた技術を開発し、その普及を進めた功績に対して贈られるものです。



令和2年度
気候変動アクション大賞
https://www.env.go.jp/earth/ondanka/min_action_award/about.html

ひだ国府紅しだれ



①果実採取



②種まき



③苗植付け



幼木の凍害被害軽減



⑤接ぎ木



④台木養成

「ひだ国府紅しだれ」台木によるモモ幼木の凍害被害軽減

今回の受賞では、近年の気候変動に伴う暖冬の影響で全国各地のモモ産地で大きな問題となっているモモ幼木の凍害被害に適応するため、平成8年から当研究所と上広瀬果樹組合が共同で取り組み、凍害被害を大幅に低減できる台木品種「ひだ国府紅しだれ」を開発し、その普及が岐阜県のみならず全国のモモ産地へと広がった実績が高く評価されました。

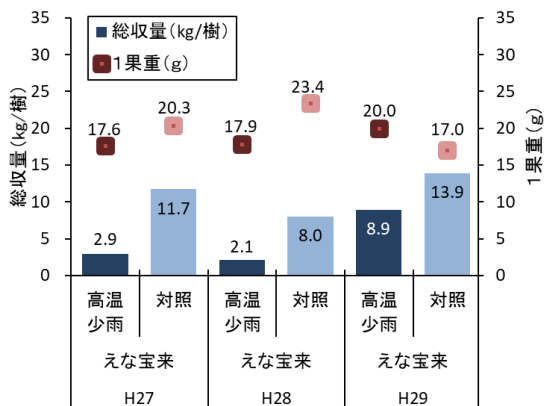
【本所担当／宮本 善秋】

気候温暖化がクリの収量や品質に及ぼす影響

暖地のクリ主産地では、温暖化に伴う夏季の高温・少雨の影響で生産量や品質が不安定となっています。県内においても、今後、温暖化の進行で同様の状況が懸念されるため、その影響を調査しました。

収穫前の1か月間を人工的な高温・少雨環境下で管理したところ、収量および1果重の低下、生理落果の増加、シワ果の増加等が認められました。このことから、夏季(収穫前1か月)にこれまで以上の高温・少雨の場合、減収・品質低下を招く可能性があり、その対策技術について現在取り組んでいます。

【支所担当/荒河 匠】



高温・少雨条件が収量及び1果重に及ぼす影響



生理落穂の様子(左)とシワ果の外観(右)

高畝マルチ栽培による山椒幼木の凍害被害軽減対策

高山市の高原川流域で栽培される「高原山椒」は、小粒だが香りが強く長持ちすることから、高級品として出荷されています。しかし、近年の気候変動により幼木に凍害被害が増加したことから、その対策として高畝マルチ栽培法を開発しました。

この栽培法では、高さ約30cm、幅1m前後の高い畝を作り、その中央に苗木を定植します。次に畝全体に黒色の不透水性透湿マルチシート(雨水は通さず、土壌水分は蒸発させるもの)を被覆し、風で飛ばないように固定します。その結果、土壌中の水分含量が低下し、冬季の凍害被害による枯死樹の発生を大きく軽減することができます。

【本所担当/宮本 善秋】



山椒の高畝マルチ栽培

～令和2年度試験研究成果検討会の開催方法変更について～

本年度は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、これまでのような会場での集合開催を取り止め、本所、支所合同で「書面開催」と致します。検討会資料をメール又は郵送により2月上旬頃にお届けしますので、発表内容に関するご質問や研究所に対するご意見・ご要望等をメールやFAX等でお寄せください。

また、県の指導機関等を対象にSkype for businessによる「オンライン開催」を2月9日(火)に予定しています。対象機関には案内文書を発送しますので、詳しくはそちらをご覧ください。

岐阜県 中山間農業研究所

本 所 〒509-4244 岐阜県飛騨市古川町是重二丁目6番56号
TEL: 0577-73-2029 FAX: 0577-73-2751

中津川支所 〒509-9131 岐阜県中津川市福岡1821-175
TEL: 0573-72-2711 FAX: 0573-72-3910

研究所メールアドレス c24402@pref.gifu.lg.jp
研究所ホームページ <https://www.k-agri.rd.pref.gifu.lg.jp/>